

あなたの知らない市民活動の世界 ～相談員ビブリオバトルへようこそ～



左から、大久保相談員、服部相談員、内田相談員、野口相談員、馬場相談員、笹田相談員

第207回 サポートセンターの日 発表者

「北九州市市民活動サポートセンター」専門相談員の皆さん

年1回、専門相談員が一堂に会して、市民活動等について語り合う“相談員大集合”。今回は「ビブリオバトル」を開催しました。各相談員がNPO活動を通じて出会い、影響を受けた個性あふれる本を紹介。参加者は一番読みたくなった本を投票しました。最も多くの票を獲得したチャンプ本は、どの相談員がおすすめした、どんな本だったのでしょうか？

市民活動やボランティア等に関する相談を、実際に様々な分野で活動している専門相談員が、無料でお受けしています。（金曜日を除く毎日17時～21時、日曜日は15時～19時）

- 〈日曜日〉 笹田 ちひろ：リコーダー・レインボー・ブリッジ（性的マイノリティ当事者支援・啓発活動）
- 〈月曜日〉 大久保 大助：特定非営利活動法人KID's work（子どもの健全育成、まちづくり）
- 〈火曜日〉 服部 祐充子：地球交遊クラブ、地球のステージ チーム九州（国際理解活動の推進）
- 〈水曜日〉 内田 満：特定非営利活動法人スポーツウエイヴ九州（スポーツ・NPOのマネジメント等）
- 〈木曜日〉 田中 良幸：特定非営利活動法人山ノ上やまびこ（認知症・高齢者介護、施設マネジメント等）
- 〈土曜日〉

第1・3・5 野口 和夫：語り・朗読「宙（そら）のサカナ」（演劇的手法からのコミュニケーション支援）

第2・4 馬場 幸子：非営利相互学習会レッツEC（心の健康支援、心理カウンセリング）

■気軽にお問い合わせください。相談の際は事前予約をお願いします。

オープニングは笛田相談員。バトルには加わりませんでしたが、会場が温まってない中、自身の活動の根幹にある大切な一冊を紹介してくれました。

【笛田相談員】 「ダブルハピネス／杉山 文野」(講談社)

元女子フェンシング日本代表で、現在は男性として生活する著者。鏡に映る自分の身体が他人のようで、毎日お風呂で絶望することなど、ご自身の体験が赤裸々に綴られています。性的マイノリティを理解する上でお薦めの1冊。



いよいよビブリオバトルスタートです！



ビブリオバトルの進行役は直方市立図書館長も務められている【野口相談員】。「ひとりの持ち時間は8分(プレゼン5分、質疑3分)。発表者の話を聞いて、今日食べたい献立を選ぶように、一番読みたくなった本に投票してください」という説明に一同納得。バトル参加者は4名。ここからビブリオバトルスタートです。



【大久保相談員】

「犯罪者はどこに目をつけているか／

清永賢二 清永奈穂」(新潮社)



犯罪者の視点・心理を知り、犯罪機会論から犯罪を読み解く。犯罪は起こしやすい場所、そうでない場所があること、犯罪者は狙った相手との距離により犯罪への意思を刻一刻と変化させていること等、防犯について考えさせられる一冊。

【内田相談員】

「職業＝田原俊彦／田原俊彦」(KK ムック 74-7)

「田原俊彦論／岡野誠」(青弓社)



ジャニ-喜多川氏に直談判し、芸能界入り。学園ドラマで一世を風靡するも、その後低迷。しかしドラマの教師役で再ブレイク。なぜ、田原俊彦が支持され続けるのか？「それは一切ブれないこと」。NPO 活動にも通じる姿勢を知ることができる1冊。

【服部相談員】

「戦争を止めたい／豊田直巳」(岩波ジュニア新書)



フォトジャーナリストの体験をまとめた子ども向けの本。「パレスチナの分離壁」が「屋根のない牢獄」と言われる理由など、世界の紛争地を写真等で紹介。世界中の多くの人に知らせることで、戦争撲滅につなげたいとの思いが込められた1冊。

【馬場相談員】

「アダルトチルドレンの完全理解／信田さよこ」(三五館)



アダルトチルドレンとは、自分の感情の表現の仕方が分からず、生きづらさを感じている人。そういった人には「一番大切なのは自分。そして自分と同じようにみんな大切な存在」と伝えたい。日常の悩みとの向き合い方が分かる一冊。

チャンプ本に選ばれたのは、馬場相談員の「アダルトチルドレン完全理解」。馬場相談員の経験・思いが参加者の心に響いたようでした。

「ビブリオバトルは競うことが目的ではない。発表者だけでなく、聞いている人も一体となることが大事。本の良さを引き出すような質問が多く、全員参加の素晴らしい会だった」と、野口相談員が振り返り。

気づきから行動に、その連続が市民活動



最後は、内田相談員がファシリテーターとなり、それぞれの本を通し相談員が感じたこと、伝えたいことを深めていきました。そして市民活動についてもコメント。ほんの少ししか紹介できないのが残念ですが、各相談員のコメントで印象に残ったことをまとめてみました。



(大久保) 身体感覚や距離感覚を体得できる体験活動の重要性。危機回避能力向上にもつながる。	(内田) ミッション遂行し、信頼を得ていく NPO のあるべき姿をブれない田原俊彦から学んだ。
(服部) 戦後というが、世界では常に戦争が起こっている。今一度大人が知り、子どもに伝えたい。	(馬場) 大人にもある子どものココロを大切に！ココロに余裕が生まれます。
(野口) 声を出して本を読むことは恥ずかしいが、人と共有することで気づきや学びが深まる。	(笛田) 様々な生きづらさがあっても、周りの受け入れや対話で和らぐ。それが市民活動の原点。



ボクも特別参加

「新しい世界を見られた」「短時間で多様な本の要点を知ることができた」など、多く参加者に満足いただけたようでした。本の内容を知りたい、相談員と話してみたいと思われた方、是非サポートセンターに一報ください。市民活動の世界へご案内します。



助成金情報



助成制度名	分野	実施主体	締切
公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団助成	文化・芸術	公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団	3/31
第32回 地域福祉を支援する「わかば基金」	福祉	社会福祉法人NHK厚生文化事業団	3/31
2020年度（第18回） ドコモ市民活動団体助成事業	子ども	NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド	3/31
2020年度 タカラ・ハーモニスト ファンド助成事業	環境	公益信託タカラ・ハーモニストファンド事務局	3/31
令和2年度 街なか再生助成金	まちづくり	公益財団法人区画整理促進機構	3/31
まちづくりステップアップ事業	まちづくり	北九州市各区役所総務企画課	4/17
NPO 公益活動支援事業	NPO	北九州市 市民文化スポーツ局市民活動推進課	4/24

※当センターの助成金コーナーに紙ベースでの情報を設置しています。
また、ホームページ〈キラキラネット〉の「助成金情報」にも掲載しています。

NPO法人の
皆さんへ

事業報告書は必ず提出してください！



NPO法人は、事業年度終了後3ヶ月以内に、事業報告や決算に関する書類を作成し、事務所に備え置き、かつ所轄庁へ提出することが義務付けられています。

3月末で事業年度が終了する多くのNPO法人は、総会等の議決を経て決定した事業報告書を、6月30日までに市民文化スポーツ局市民活動推進課（北九州市市民活動サポートセンター）に提出してください。

なお、当該年度中に、何も活動していない場合でも、事業報告書等の提出は必要となります。
※事業報告書等の提出を含む所轄庁に対する一部手続きがインターネットでできるようになりました。詳しくは、「北九州市電子申請・様式ダウンロード」のページ、該当手続の「手続情報」や「詳細説明」をご確認ください。



NPO 法人数・新規設立法人情報



北九州市内のNPO法人数：305団体（令和2年2月末現在）

※市内に主たる事務所を置くNPO法人数

【新規設立法人（令和2年2月中に認証）】

・NPO法人 K-9 First Aid Security Team



サポートセンター主催のセミナーなどの情報（無料・要予約）



内 容	3月	4月
税理士相談会 (会計や税務に関する相談)	税理士相談会はありません。	4月8日(水)・4月22日(水) いずれも17:00~20:00
NPO入門説明会 (NPO法人設立の準備を始めた方向け)	3月25日(水) 19:00~20:00	4月8日(水)・4月22日(水) いずれも19:00~20:00

◆4月サポートセンターの日
中村 哲医師の遺したもの
～生きることは分かち合うこと～

日時：4月23日(木) 18:30~20:00
発表：アジアを考える会・北九州
代表 内山 信子氏



アフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲医師の活動を長年支援してきた団体です。団体の活動や歩みとともに、中村先生の信条や人柄について語っていただきます。

中村哲医師 巡回平和パネル展
～人・水・命～

中村哲医師の活動の軌跡を約70枚の写真で紹介いたします。

期間：4月20日(月)~4月30日(木)
会場：黒崎コムシティ3階マーメイド広場
主催：アジアを考える会・北九州

【3月サポートセンターの日 開催延期のお知らせ】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「手話とダンスで架ける心の橋」～心に届く温かい手話ダンスを目指して～は、5月28日(木)に延期します。

●NPO公益活動支援事業の実績報告会を開催しました●

2月4日(火)、コムシティ3階の大会議室にて平成30年度補助金採択事業の実績報告会を開催しました。出席した10団体が、事業の成果や今後の課題などについて発表を行いました。

各団体が実施した事業の報告書は、北九州市のホームページ(市民活動推進課のページ)に掲載していますので、下記のリンクよりご覧ください。

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/shimin/27000061.html>



NPO・市民活動の相談窓口

◆北九州市市民活動サポートセンター

TEL: 093-645-3101

FAX: 093-645-3102

開館時間：月～土10:00~21:00

日・祝10:00~19:00

(毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始は休館日)

北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3F

HP(キラキラネット) <http://www.kirakirakitaj.jp>

メールアドレス support3@axel.ocn.ne.jp



QRコード

📖 編集後記

新型コロナウイルス感染症対策として、学校の臨時休校をはじめ、公共施設の臨時休館、各種イベントの中止・延期など、非日常が続いています。

できるだけ早く収束して、日常が戻ってくることを願っています。

多くの人が困惑、混乱していると思いますが、オールジャパンで乗り切りましょう!

b y ミーコ